

## ふるさと歴史散歩 234

～松前史談会レポート～

### 天長寺、横田地区めぐりⅢ

横田地区は大谷川の扇状地に広がっています。その上部は水利が悪く水で苦労していたことから、村は楠木池を開削しました。下三谷地域のため池整備記録から推察すると350年くらい前の江戸時代に造られたものと思われ、今では米作りに欠かせない水利として活用されています。

楠木池は横田地区の南東隅の斜面に石積みの基礎を造り、掘削した土を積み上げて堤防を造っています。楠木池の名(地元では楠池とも呼ばれる)は、クスノキの化石と思われる出土品から考えると、クスノキの大き木があったからではないかといわれています。横田は50町歩ありますが、楠木池は約25町歩を潤しています。楠木池だけで横田全域をカバーできるほどの水を蓄えているともいわれており、横田地区にとって大変重要なため池です(岩崎利雄談)。

楠木池から北へ移動し、JRの線路を越えると相原賢先生と修先生のお墓があります。松前町誌に詳しく記載されている松前町の偉人です。お墓は鶴吉字幸殿の松田家の墓域にあり、松田治朗さんが守っておられます。

父、賢先生(1821～1889年)は、松山藩から藩校の教師として招きがありましたが、生涯地域を出ず地域の子弟の教育に尽くしました。地域で大変慕われ北伊予小学校に顕彰碑が建てられています。子、修先生(1874～1907年)は、地理を専攻し地質・鉱物の研究で成果を上げています。父子が遺した文献は松前町郷土資料室に保管されています。(岩崎公彦記)

【参考文献】町田正俊『横田「楠池」の歴史』松前史談第6号 1990、『松前町誌』松前町役場 1979



1 楠木池 条里制地割の基点である横田一番地にあり、周囲約340mの大地である。平成22(2010)年総工費2億900万円をかけて整備工事が行われている

2 クスノキの化石 楠木池改修のとき発掘されたクスノキの化石と思われる出土品。クスノキの大き木があったといわれており、池の名の由来ではないかといわれている

11月9日④の歴史散歩は伊予市上野の今岡御所界限を訪ねます。8時30分に松前庁舎南駐車場を出発。お申し込みは麻生まで。

松前史談会(麻生) ☎ 090-4472-8136

【開館時間】 9時～22時 【休館日】 12月28日～1月4日  
◆東公民館 神崎 210 ☎ 984-1159 FAX 984-1457  
◆西公民館 北黒田 966-2 ☎ 984-5313 FAX 984-5313  
◆北公民館 昌農内 456-1 ☎ 984-7529 FAX 984-9398

8月6日、ナカノジョイントカンパニーと愛媛CATVの皆さんを講師に、高齢者対象のスマホ教室を開催しました。

基本的な使い方から日常生活に役立つアプリの活用方法まで、幅広い内容を学んだ受講生。熱心に講師の話聞き、実際に操作を行いながら次第に自信を深めていきました。受講生は、「初めて使ったが、思っていたよりも簡単で安心した」「今まで分からなかったことが理解できてよかった」と話し、大満足でした。

この教室を通じて、受講生は、デジタル技術に対する不安を解消し、より快適にスマホを活用できるようになりました。



⑤講師の話に真剣に耳を傾ける  
⑥次から次に質問が飛び交う

# Let's Enjoy Books

## ふるさと ライブラリー

◆開館時間 9時30分～19時  
◆問い合わせ ☎ 985-4140  
FAX 985-1386  
<https://www.i-masaki.jp/library/>  
◆11月の休館 29日④

おはなし会  
16日④ 11時～  
文化センター3階  
視聴覚学習室

### ◆新着本 紹介

毎週新しい本を入荷し、随時、新着本コーナーに展示しています。貸し出し状況、予約状況はお問い合わせください。

▶そして誰もいなくなるのか  
小松立人・著  
東京創元社



10年前に盗んだ金を、仲間と掘り返しにきた小松立人。崖崩れで命を落としたと思ったが、死神によって1週間の猶予期間を与えられる。作家志望の小松はこの状況の小説にして新人賞への投稿を目指すか…

▶青嵐の旅人  
天童荒太・著  
毎日新聞出版



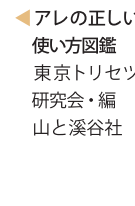
戦を嫌う娘ヒスイは、医の道で人を救おうとする弟が戦に送られることになるのと知り、男装して同道することを決意する。幕末の伊予松山藩を舞台に、故郷を守るために立ち上がる3人の若者の物語

▶よむよむかたる  
朝倉かすみ・著  
文藝春秋



小樽の喫茶店シトロンでは、平均年齢85歳、発足20年になる読書会が毎月開かれています。なぜ老人たちは読書会に集まるのか。本を読み、人生を語る。読書を通じた幸福な時間を閉じ込めた物語

▶アレの正しい使い方図鑑  
東京トリセツ研究会・編  
山と溪谷社



電車の「M+」ボタンの使い方は?クリアファイルの三角の切り込みは何?知っているようで知らない「アレ」の正しい使い方を伝授。知ればもっと役立つ暮らしの道具たちを使いこなそう



星の名前はどこで誰が付け、どんな意味が込められているのだろう。世界各国の呼び名や、惑星の名前の語源や由来などを分かりやすく解説。星や理科が好きな人におすすめ

▶星に名前をつければ  
出雲晶子・著  
オーム社



稼ぐためではなく、風景や知恵や種を、受け継ぐために。地元愛媛では農業、東京では作家として活動する作者の新しい農のかたち。農業に限らず継承の問題に奮闘する人々へ贈る一冊

▶わたしの農継ぎ  
高橋久美子・著  
ミシマ社